

清流

西粟倉中学校だより
令和6年6月26日(水) 発行



校長雑感 ～さまざまな行事や活動を通して～

5月23日に1年閑谷研修、5月21日～24日に2年職場体験学習、6月6日～8日に3年修学旅行が実施されました。校外での活動を通して、学校ではできない体験から学んだ多くのことを、今後の自分や集団の成長につなげて欲しいと思います。

今月の生徒会目標
そうじに遅れないようにする

《 1年 閑谷研修 》

『**One Team ～団結力と判断力を成長させ、さらなる高みへ～**』のスローガンのもと、野外炊事や講堂学習を行いました。学校に帰ってきたときには、疲れた中でも、みんなでやり終えたという達成感に満ちた表情を見ることができました。現在、研修のまとめを一人ひとりが研修新聞として作成しています。活動の様子や感想を川柳で表し、個性あるとても楽しい新聞になっていて、微笑ましく見させてもらいました。川柳の一部を紹介します。

- ・ 閑谷の 国宝守る 二枚履き
- ・ 古くから 多くの子ども 集う場所
- ・ 睡魔来て 眠りに誘う 子曰く
- ・ 古き良き 今なお残る 閑谷学校
- ・ 終わりかけ 足がしびれて ギブアップ
- ・ カレー作り みんなの手には 黒いすみ
- ・ 終わる前 足がしびれる 今くるな
- ・ 閑谷で 心身鍛え 大成功 など

完成したら校内掲示もしますので、ご覧ください。(いつでも結構です。)

《 2年 職場体験 》

『**GTK (頑張る 挑戦 この仕事を) ～感謝～**』というスローガンのもと、村内の各事業所にて職場体験学習を行いました。ひとつの事業所に一人だけで体験するというので、生徒達は戸惑ったり、困ったりすることもあったようですが、自分の力で乗り越えようと取り組んでいる姿がありました。振り返りには、「やっぱり仕事は大変だと改めて感じた。」「社会に出たときには、コミュニケーションや積極性が必要だと思った。」「自分が知らないところで多くの人に関わっていることがわかった。」「お客さんから笑顔で『ありがとう』と言われたのがとても印象に残っている。」「あいさつや言葉づかいに気がつけた。これからも意識したい。」等の記述がありました。

働くことの意義や社会に出たときに大切なスキルについて考えることができ、視野を広げる貴重な体験となる職場体験の意義・意味を改めて感じることができました。生徒たちを受け入れてくださり、学びを支援していただいた事業所の皆さん、本当にありがとうございました。

《 3年 修学旅行 》

『**Smile ☺**』: **Special(特別な) Memory(思い出) Inform(伝える) Learn(学ぶ) Enjoy(楽しむ)**のスローガンのもと、沖縄の自然や文化、歴史を肌で感じる3日間となりました。また、アブチラガマ(糸数壕)、平和祈念公園(資料館、平和の礎)、ひめゆり資料館などの見学やお話を通して、79年前の沖縄戦の悲惨さ、命の尊さや平和を守り続ける大切さを改めて感じる事ができたと思います。『修学旅行を振り返って』の作文には、「平和の大切さと今の日常への感謝の気持ち」、「沖縄特有の自然や文化に触れての発見や驚き」、「集団行動の大切さ」、「クラスの仲間と泊まった初めての旅行の楽しさや絆」、「友達と過ごすこれからの時間をさらに大切にしたい気持ち」など、一人ひとりの学んだことや感じたことがしっかりと書かれていました。3年生にとって多くの学びの場となり、たくさんの思い出を作ることができた3日間になりました。修学旅行を通して学んだこと、感じたことをこれからの生活に活かし、最上級生としてさらに学校をリードしてくれることを期待しています。

閑谷研修 5月23日



職場体験学習 5月21～24日



修学旅行 6月6～8日



教育実習 5月13～31日

本校卒業生の石井晶子先生といっしょに学んだ3週間でした。1年生の理科の授業や2年生の学級指導などに関わっていただきました。



水泳の授業が始まりました

毎週火曜日に小学校のプールを使って水泳の授業をしています。(男女各2回ずつ)

この学校だよりは、西栗倉中学校のホームページにも掲載しています。

また、その他様々な活動の様子もホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。